

平成24年度会計報告

自平成24年4月1日～至平成25年3月31日

NPO法人HOKKAIDOしっぽの会

いただいたご支援に感謝をこめて

いつもしっぽの会をご支援いただきまして、誠に有難うございます。今年も無事に決算を終えることが出来ましたのも皆様のご支援のお陰です。心より感謝申し上げます。前年度同様、札幌市動物管理センターや保健所から犬猫を迎え入れる方も年々多くなっています。行き場を失った犬猫達が再び生きるチャンスを与えられることは何にもましての喜びです。保健所に収容される犬猫は、それまでに十分に世話をしていた子が多くなって、当会で保護する犬猫たちは、高齢や病気や怪我などハンデを持つ子が以前より多くなっています。病気が進行し悪化しているなど、保護後の医療費が多くなるようになりました。しっぽの会の活動は、個人の皆様や企業からのご寄付、NPOのサポートメンバーの皆様の会費によって支えられています。皆様一人ひとりのご支援がしっぽの会の活動に成果をもたらし、大きな力になっています。これからも小さな命を守るため、引き続きしっぽの会をご支援応援していただけたら幸いです。皆様の温かい手を差し伸べていただけたらと願っています。

NPO法人HOKKAIDOしっぽの会 代表 稲垣 真紀

収入について

今回の決算では、前年度に比べて一般のご寄付も足長基金も多く、また、カレンダーやオリジナルグッズの販売も順調で、2割弱ほど多くなりました。お陰様で、高齢の犬猫、病気や怪我などのハンデがある子に必要な治療を施すことが出来ました。▼収入内訳は、寄付金収入14,263,270円、足長基金収入10,371,000円、地域猫基金収入422,135円、NPOサポートメンバー会費収入1,781,000円、譲渡代金4,319,175円、カレンダー等物品販売7,090,058円、しっぽハウス1,200,000円の合計39,446,638円で、1か月の平均収入は約3,287,219円でした。昨年の収入合計が34,577,547円でしたから、約1割強の収入増でした。▼経常収入から経常支出を引いた今期の差額は1,929,917円で、前年より多くの経費がかかった分、運営費の残金は少なくなりましたが、マイナスなることはありませんでした。前期繰越正味財産額（前期預金残高の他に、犬舎等建物、構築物、建物附属設備などを含む。）23,138,186円を含めた当期正味財産額（預金残高の他に、犬舎等建物、構築物、建物附属設備などを含む。）は24,897,025円となりました。※「しっぽハウス」とは当会の代表が行っている「ペットホテルと終生引き取り」の動物取扱業（動物取扱業登録書北海道050720043号）で、「しっぽの会」の人件費他経費の一部1,200,000円を負担しています。

支出について

医療費は6,362,987円で昨年より1,700,000円ほど多く、人件費は13,550,705円で2,250,000円ほど多くなっています。足長基金組の犬猫は、収容数の約半数を占めていますが、当会で引き取りする犬猫達は、保護した時点で病気予防や治療を施して貰っていない子が多いため、既に慢性的な疾患や腫瘍があったり、保護後の治療費が多かかっています。そのため、医療費やお世話の人手が多く必要になり、支出の半分を占める結果となっています。ご協力くださっている動物病院のお陰でこの金額で納まっています。▼「足長基金」の収支は、高齢やハンデのある犬猫を継続的にご支援いただく基金ですが、足長基金対象犬猫にかかった医療費3,129,177円に、人件費、環境整備費、光熱費、衛生費の合計を同じ割合で計算させていただくと11,436,119円でした。足長通信印刷代（12回分）約210,000円（切手は寄付いただいたものを使用）と合わせると、合計11,646,119円の支出となり、1,270,000円ほど不足しました。▼3月末、札幌市動物管理センターに混合ワクチン等を寄贈いたしました。▼「地域猫基金」から猫用混合ワクチン代214,988円を充てさせていただきました。▼1か月の平均支出は約3,126,393円で、昨年より1か月500,000円ほど多くなっていますが、皆様のご支援くださったペットフードやペットシート他ペット用品、衛生用品等のご寄付のお陰で、必要な経費を最小限に抑えることが出来ました。

平成25年度の予定

昨年度から実施している高齢やハンデのある犬猫の健康診断で病気を早期に発見することが出来ています。病気の早期発見や予防のために今年も継続してまいります。環境整備については、一昨年資金不足で旧犬舎の屋根の修復が出来ないままでしたが、今年は資金と相談しながら実現したいと思います。啓蒙イベントは今年も小規模でも多くの場所で開催したいと考えています。募金箱設置では、多くのご協力店に支えていただいています。動物たちのための大切な運営資金になりますので、今後も設置のご協力をお願いします。▼未曾有の東日本大震災から二年が過ぎました。災害はいつ起きるか分かりませんし、社会情勢も不安定です。昨年、寄付者が減税のメリットを受けられる「認定NPO法人」の申請をしていますので、皆様に良いご報告が出来たらと思っています。